

済生会ニュース

社会福祉法人 恩賜財団 済生会松阪総合病院
〒515-8557 三重県松阪市朝日町一区15番地6
TEL: 0598-51-2626(代) FAX: 0598-51-6557(代)

新年のご挨拶

病院長 清水 敦哉

皆さま、あけましておめでとうございます。昨年1年間のご厚情とご支援にお礼を申し上げますとともに、新年のご挨拶をさせていただきます。

昨年はコロナ禍2年目の闘いとその中で東京オリンピックという人類史上の歴史に刻まれる年でありました。特に昨年8月から9月の第5波の新型コロナウイルス感染症の急拡大は三重県でも1日最大500人超の感染者、2800名近い自宅療養者となりました。津から北の地域におきましては医療ひっ迫となり救急医療搬送が困難なケースも出現する事態となりました。当地区ではありがたいことに救急受け入れで問題になることはありませんでした。改めて松阪市の救急体制の強さを感じましたが、やはり、職員の対応は大変な状況でありました。このような災害級の感染が2度とないことを祈ります。しかし、まだまだ油断できません。変異株の流行や全く異なる感染症のパンデミックが起こる可能性もあります。常に対応できる準備が必要です。



コロナ対応をしつつ当院は新しい医療を開始することができました。それはロボット支援手術(ダヴィンチ手術システム)の導入です。三重大学の先生方のご協力をいただき泌尿器科ならびに産婦人科で開始することができました。本年はさらに消化器外科分野でも導入予定です。医療技術の進歩は目覚ましく、ゲノム診断や免疫療法などの抗がん剤治療も更新されています。私たちは常に新しい情報をキャッチし、患者さんへ提供できるようにしなければなりません。日々の自己研鑽が重要です。医療者は一歩でも前に進めるように努力しなければなりません。

コロナ禍で人々の心がかき乱され、格差社会や分断に拍車をかけています。医療技術の進歩は重要ですが、社会的に困窮されている人たちへの支援も大切です。私たちは『済生会』の目標の中で最も重要である生活困窮者を済(すく)うことを忘れることなく、患者さんに寄り添った医療が提供できるようにしたいと思います。どんな状況においても私たち職員は『済生会』精神を胸に秘め、『済生会』職員である誇りをもって当地区の医療を守り抜きたいと思います。

これからの未来が良い方向に向かうか、悪い方向に向かうのか、それは今を生きる私たちの考え方、行動にかかわってくると思います。私たち医療者は「病院」という小さな窓からの発信しかできませんが、できる限り人間として正しい道を歩めるように全職員で知恵を出し合い、進んでいきたいと思っています。コロナ禍が続く中、皆さまとともに新しい時代に向かって一歩一歩進んでまいりたいと思います。本年も何卒、ご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



寅

経鼻内視鏡を開始しました

内科部長
消化器センター長 橋本 章

内科の橋本章です。今回清水病院長の命により2021年11月より健診センターにて1ブースで経鼻内視鏡を開始しました。COVID-19の感染拡大もあり換気装置の設置等を行い感染対策も万全です。現在1日8件の検査を行っていますが、受診者さんの要望が高く2022年1月からは12件（健診センター8件、本院4件）を予定しています。健診センターに内視鏡室は2ブース用意されているので、早期に全受診者さんの検査を経鼻内視鏡で行いたいと考えています。

胃カメラは苦しい、嘔気がすると尻込みされている方は少なくないと思います。経口内視鏡検査は口から挿入していたため、舌根部の嘔吐反射を起こす部分に内視鏡が当たり苦しい検査でした。嘔吐反射を起こしやすい方にはづらい検査でした。経鼻内視鏡検査では鼻から内視鏡を挿入するため、舌根部に内視鏡が触れることなく挿入が可能です。そのため経口内視鏡よりも容易に検査が可能になります。検査中に話をすることも可能です。

以前の経鼻内視鏡は解像度が悪く私自身はお勧めしていませんでした。しかし検査機器の解像度が上がり、現在、当院で使用する富士フイルム社製経鼻内視鏡EG-L580NW7の精度は従来の経口内視鏡とほぼ同等と考えています。自信を持って検査をお勧め出来ます。胃内視鏡検査を受けられたことのない方、もしくは経口内視鏡が苦しくてその後検査に背を向けている方、静かで綺麗な健診センター内視鏡室で経鼻内視鏡を受けてみませんか。熟練した内視鏡医が対応いたします。



糖尿病、腎臓病も生活習慣病です

早く気づいて対策を立てれば大丈夫。健康診断は毎年受けましょう。内科部長 腎臓センター長 石川 英二



令和3年12月5日(日)当院主催の市民公開講座が開催されました。コロナ禍の影響で2年ぶりの開催でしたが、対面の講演会ではなくWeb開催となり、みなさんに直接お会いできなかったことがとても残念でした。

今回のテーマは「糖尿病と腎臓病」でした。どちらも生活習慣に深く関係する疾病です。コロナ禍では4人に1人が体重増加、いわゆる「コロナ太り」を経験していると、松阪地区医師会副会長の平岡直人先生より紹介いただきました。生活の乱れによって、気づかぬうちに糖尿病や腎臓病が悪化してしまう可能性があります。みなさんは大丈夫でしょうか？ちょっと心配になった方、安心してください。健康診断を受診すれば、糖尿病や腎臓病をチェックすることが可能です。ぜひ健康診断は毎年受けてください。

糖尿病も腎臓病も、気づかぬうちに病気が進行して、心筋梗塞や脳血管障害、慢性腎不全など、日常生活に支障をきたすような重大な病気を引き起こすことがあります。すると、健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）は短くなってしまいます。日本人の平均寿命は男性81歳、女性87歳と世界トップレベルですが、健康寿命と平均寿命の差（いわゆる健康ではない期間）は男性9年、女性12年ほどあるとされています。これからは健康寿命をもっと伸ばすため、生活習慣（特に食事と運動）に気をつけていくことが大切です。三重大学糖尿病内分泌内科教授 矢野 裕先生からは、塩分をひかえ、1日5000歩、できれば片道5分伸ばして、往復10分でプラス1000歩の定期的な運動習慣をご提案いただきました。食事でのエネルギー摂取にも注意が必要です。ご高齢の方はエネルギー不足からフレイル（フレイルティー：加齢に伴って心身の衰えた状態）が進行し、動けなくなってしまう心配があります。やせてきたら要注意ですので、その場合は十分なエネルギー（特にたんぱく質）を取るよう心がけましょう。

生活習慣を変えるのは難しいことですが、できること、可能なことから少しずつ取り組んでいきましょう。毎日の少しの心がけで、糖尿病・腎臓病の進行を防ぎ、心筋梗塞や脳血管障害など重大な病気を遠ざけることができます。我々医療スタッフもサポートさせていただきます。元気に長生きできるよう共に頑張りましょう。

病院からの大切なお知らせ

正面玄関の開錠時間が 7:30 に変わります

開錠時間 朝 7:00 開錠 → 朝 7:30 開錠
開始時期 2022年3月1日





お正月休みの食べ過ぎ、リセットしたい！
そんなときにはカロリーが低く、食物繊維が豊富なしらたきがおすすです。

にんじんとしらたきのきんぴら

管理栄養課

材料(2人分)

< 1人分 92kcal 食物繊維3g >

にんじん 1/2本 (80g)
しらたき 100g
ごま油 大さじ1/2
しょうゆ 小さじ2

みりん 小さじ2
かつお節 5g
いり白ごま 大さじ1

作り方

step 1 にんじんはスライサーでせん切りにする。しらたきは下茹でし適当な長さに切る。

step 2 鍋にごま油を熱して①をさっと炒める。しょうゆとみりんを加え炒める。火を消し、かつお節を混ぜる。器に盛りつけ白ごまをかける。



おくすり通信。

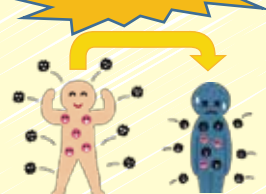
薬剤部



◎帯状疱疹という病気を知っていますか。

帯状疱疹は、体内に潜んでいる水痘（すいとう）・帯状疱疹ウイルスが活動を再開することで発症します。幼少期にこのウイルスに初めて感染すると、水ぼうそうを発症します。そして、水ぼうそうが治った後も、ウイルスは神経節という部位に潜んでいます。普段は体の免疫力によってウイルスの活動が抑えられているため発症することはありませんが、免疫力が低下するとウイルスは再び活動・増殖しはじめます。そのウイルスは神経の流れに沿って神経節から皮膚へと移動し、帯状に痛みや発疹が出る「帯状疱疹」を発症します。その内の一部の人は神経痛で長年苦しみます。

免疫力の低下



◎帯状疱疹は50歳以上で増加し、80歳までに日本人の約3人に1人が発症するといわれています。

帯状疱疹の発症には加齢が関係しており、日本人では50代から帯状疱疹の発症率が高くなります。50代・60代・70代と発症率は増加し、80歳までに約3人に1人が帯状疱疹を発症するといわれています。幼少期に水ぼうそうに罹ったことがある人だけでなく、罹っていても自覚がない人もおり、日本の成人のおよそ9割は体内に水痘・帯状疱疹ウイルスを持っていると考えられています。

◎帯状疱疹には、予防するワクチンがあることを知っていますか。

帯状疱疹の予防には、50歳以上の方を対象としたワクチンがあります。水ぼうそうに罹ったことがある人は、既に水痘・帯状疱疹ウイルスに対する免疫を獲得していますが、年齢と共に低下してしまうため、ワクチン接種を行い免疫力を強化することで帯状疱疹を予防します。予防接種は帯状疱疹を完全に防ぐものではありませんが、発症しても症状が軽くすむという報告があります。帯状疱疹ワクチンは、現在2つの製剤（シングリックス・ビゲン）があり、効果や接種方法・料金などに違いがありますので、必ず医師にご相談ください。何かわからないことがありましたらお気軽に薬剤部へご連絡ください。



理念・目標・方針・患者さんの権利・病院からのお願い

理念

こころからの医療と福祉

「救療済生」の精神に基づいた、こころからの医療と福祉を提供します

方針

- ◆ 患者さんの参加を促し心のこもった医療を実践します
- ◆ 適切な医療を提供するために自己研鑽に努めます

患者さんの権利

- ◆ 患者さんの意思及び人権が尊重される権利があります
- ◆ 公正で適正な医療と福祉を受ける権利があります
- ◆ 医療上の情報、説明を受ける権利があります
- ◆ 医療行為を選択する権利があります

病院からのお願い

- ◆ 病院職員と共に自ら治療に参加する気持ちをお持ちください
- ◆ ご自分の症状、これまでの病気、服用されているお薬（お薬手帳）を正確にお伝えください
- ◆ 将来の地域医療を担う医療従事者（研修医等）、医療職を目指す学生の教育・研修にご協力ください
- ◆ 他の患者さんの療養や病院業務に支障をきたすような言動は謹んでください
- ◆ 医療費は滞りなくお支払いください

目標

人にやさしく信頼される急性期病院

思いやりの心を持ち、納得のいく説明と共に、より質の高い医療の提供を目指します

- ◆ 医療と福祉の連携・継続を目指します
- ◆ 患者さんの個人情報を守ります

- ◆ 個人情報保障される権利があります
- ◆ 別の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞く権利があります
- ◆ 子どもの生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利があります



外来診療担当表

●受付時間／8:00～12:00(診療科と曜日によって多少変更があります。) 担当医は変更になることがあります。
●診察時間／午前9:00～12:00 午後13:30～ ●休診日／土・日曜日、祝日、年末年始(12/30～1/3)
2022年1月1日

			月	火	水	木	金
内 科	1 診	午前	森 洋樹	田原 雄一	福井 義尚(腎不全) 石原 幹也(腫瘍)(要予約)	小野 隆裕	加藤 慎也
	2 診	午後	河内 瑞季	中島 亜矢子(膠原病) ※第2火曜日のみ(要予約)	大森 あゆみ	安間 太郎(糖尿)(要予約)	青木 雅俊
	3 診		古澤 尚彦		河俣 浩之	清水 敦哉	福家 洋之
	4 診		橋本 章	黒田 直起	脇田 喜弘	福家 洋之	大学医師(糖尿)(要予約)
	5 診		宮田 恵里	上村 泰弘	黒田 直起	宮田 恵里	上村 泰弘
	6 診		南川 光三	南川 光三	山脇 弘二	澤井 翔馬	伊藤 有平(膠原病)(要予約)
	7 診 消化器外来		清水 敦哉	橋本 章	青木 雅俊	河俣 浩之	脇田 喜弘
	8 診 循環器外来		澤井 俊樹	加藤 慎也	垣本 斉	垣本 斉	山脇 弘二
	9 診		森 睦貴	石川 英二			石川 英二
	腎臓センター CAPD外来・ 腎代替療法選択外来	午後			畑地 治(午前) ※脳神経外科3診	小林 稔彦(午前) ※脳神経外科3診 石川 英二(要予約) ※院内からの紹介患者のみ	田口 修(午後)(要予約) ※内科6診
精 神 科		午後		精神科医師(要予約) ※15:30～			精神科医師(院内紹介のみ) ※脳神経外科1診
外 科	1 診	午前	田中 稷	奥田 善大	近藤 昭信	奥田 善大	田中 稷
	2 診	午後	市川 健	近藤 昭信	川北 航平	橋本 真吾	市川 健
	3 診	午後					中島 紳太郎(肛門) ※13:00～15:00
腹腔鏡手術・ヘルニアセンター			田中 稷 ※9:00～12:00				田中 稷 ※9:00～15:00
乳腺センター ※注2	午前	1診	花村 典子(要予約・再診のみ)	柏倉 由実(初診のみ) ※受付10:00まで	手術	花村 典子(要予約・初診のみ)	柏倉 由実(初診のみ) ※受付11:00まで
		2診					
	午後	1診	花村 典子(要予約・初診のみ) ※第2月曜日は休診	手術	手術	花村 典子(要予約・再診のみ)	検査
		2診				柏倉 由実(要予約・再診のみ)	
脳神経外科	1 診		村田 浩人		諸岡 芳人		
	2 診		箱崎 浩一	深澤 恵児	村田 浩人	村田 浩人	深澤 恵児
	正常圧水頭症外来			深澤 恵児			深澤 恵児
	脊椎・脊髄外来					村田 浩人	
脳・脊髄血管カテーテル治療センター				朝倉 文夫 ※脳神経外科1診		朝倉 文夫 ※脳神経外科1診	
整形外科	1 診		友田 良太	大学医師 ※受付11:00まで			
	2 診		新 患		整形外科医師	友田 良太	森本 政司
	3 診		小野 佑太		川喜田 英司	川喜田 英司	内山 照也
	午後		友田良太(人工関節外来) (紹介予約のみ) ※14:00～14:30				
脊椎センター	午前			竹上 謙次(紹介予約) ※8:30～9:30	竹上 謙次(要紹介) ※9:00～	竹上 謙次(要紹介) ※9:00～	
	午後					竹上 謙次(腰痛外来) (紹介予約のみ) ※14:00～14:30	
産婦人科	午前	1 診	辻 誠	辻 誠	綿重 直樹	菅谷 健 ※10:00～	東 理映子 ※9:00～11:00
		2 診	竹内 茂人 ※11:00～	東 理映子	森 琴子	百々 裕子	竹内 茂人 ※11:00～
		3 診	森 琴子	百々 裕子	東 理映子	辻 誠	南 元人
	午後 (要予約・ 紹介のみ)	1 診		手術	乳房外来(要予約) ※14:00～15:30	手術	手術
		2 診			東 理映子		
		3 診	胎児スクリーニング		1ヵ月検診(綿重・森)		
					胎児スクリーニング		
ART・生殖医療 センター (要予約) ※注1	午前	1 診 再診	菅谷 健	菅谷 健 ※8:30～9:00	菅谷 健	菅谷 健 ※8:30～9:30	菅谷 健
		2 診 再診	竹内 茂人 ※8:30～9:00	竹内 茂人 ※8:30～	竹内 茂人 ※8:30～	竹内 茂人 ※8:30～10:00	竹内 茂人 ※8:30～
		3 診					
	午後	1 診 新患	菅谷 健	手術	菅谷 健	手術	菅谷 健
		2 診 新患	竹内 茂人		竹内 茂人		
		3 診					
	夕診 (16:30～ 18:00)	1 診 再診	菅谷 健		菅谷 健		菅谷 健
		2 診 再診	竹内 茂人		竹内 茂人		竹内 茂人
		3 診 再診					
小 児 科	午前		老谷 嘉市	老谷 嘉市	老谷 嘉市	老谷 嘉市	老谷 嘉市
	午後			老谷 嘉市 予防接種 ※14:00～16:00(要予約)	老谷 嘉市 血型・アレルギー採血 ※13:00～13:30(第2・4木曜のみ) 予防接種 ※13:30～15:00 一般診療 ※15:00～16:00	老谷 嘉市 乳児検診(7ヶ月以降) ※14:00～15:00(要予約)	
眼 科			眼科医師 ※9:30～	眼科医師	眼科医師 ※9:30～	眼科医師	眼科医師 ※9:30～
皮 膚 科			手術	欠田 成人 ※受付11:00まで	欠田 成人 ※受付10:00まで	欠田 成人 ※第1・3・5週 受付11:00まで ※第2・4週 受付10:00まで	欠田 成人 ※受付11:00まで
耳鼻咽喉科					大学医師	大学医師	
泌尿器科	1 診		柳川 眞(要予約)	西川 武友	柳川 眞(要予約)	金原 弘幸	北野 剛士
	2 診 新患		西川 武友	金原 弘幸	北野 剛士	西川 武友	金原 弘幸
脳神経内科	1 診		平田 佳寛	近藤 昌秀	新堂 晃大	近藤 昌秀	加藤 奈津子
	2 診		加藤 奈津子(再診のみ)	井上 隆一	近藤 昌秀(再診のみ)	坂井 利行(再診のみ)	坂井 利行(再診のみ)
麻 酔 科	(要予約)		車 武丸	車 武丸	車 武丸	車 武丸	車 武丸
放射線科			西出 喜弥	寺田 尚弘	西出 喜弥	中川 俊男	西出 喜弥
	放射線治療	午前 午後		豊増 泰		南平 結衣	川村 智子
緩和医療科			(要予約) ペインクリニック	清水 美恵		清水 美恵	
形成外科	1 診 (要予約)	午前	香川 久香	手術	澤良木 詠一	手術	香川 久香
	2 診 (要予約)	午前	成島 三長				
口腔外科	新患・再診		大倉 正也	密田 正喜仁	藪野 佑介	密田 正喜仁	藪野 佑介
	再診		密田 正喜仁	大倉 正也	大倉 正也	大倉 正也	大倉 正也
フットケア外来 (要予約)			数野 佑介	数野 佑介	密田 正喜仁	数野 佑介	密田 正喜仁
ストーマ外来 (要予約)				午前	午前		
乳腺看護外来 (要予約)					午後 ※13:30～15:30		

《特記事項》 注1) ART・生殖医療センターは完全予約制です。初診でも予約が可能ですので、予め電話予約の上ご来院ください。
注2) 乳腺センターの花村医師は完全予約制です。初診でも予約が可能ですので、予め電話予約の上ご来院ください。